RI DISTRICT
第2500地区 第8分区
JAPAN CHARTERED

ROTARY CLUB OF TESHIKAGA HOKKAIDO JAPAN

弟子屈 ロータリークラブ Weekly Report

2011-12年度 第 08 回
通算 2709 回

2011年 8月 25日（木）

■RI会長：カルヤン・バネルジー■2650地区ガバナー：増田一雄
《2011-12年度 弟子屈RC理事》 会長・小林寿男 会長エレクト・竹森英彦 幹事・木暮敏男
副会長・吉備津民夫 会計・伊藤幸雄 職業奉仕・林隆雄 社会奉仕・小家山勝 国際奉仕・桐木茂雄
会場監督・鈴木幸栄 直前会長・今井善昭 地区（職業奉仕）委員・筒井庄一

お客様 RI2500地区ガバナー増田一雄氏・第８分区ガバナー補佐/山崎貞夫氏
地区副幹事/三谷治氏 旭川西RC/戸川光宏氏

◆会長挨拶（小林寿男君）

早朝清掃活動ご苦労様でした。
商工会の青年部上村氏が再度、
震災支援に行かれますので、
支援金を50000円補助いたしました。

◆幹事報告（木暮敏男君）

今月のロータリーレートは78円です

◆委員会報告

プログラム委員会；9月の変更点
親睦；バーベキュー列車

ガバナー たく話

世界社会奉仕で発展途上国に学校を建てたクラブがあります。しかし、その後のケアーが大変で、何年後かに行ってみたらと無くなっていたということもある。水井戸も大変大切です。これもケアーが重要。浸透膜を使った真水製造機も普及しつつあります。そんなわけでロータリアンとしての事業は継続性がある程度必要です。
さて、RI会長のカロヤン・バナルジーはインド出身。小さい頃は苦労したが、化学系の大学を出て化学工場をつくり成功した人です。彼の言葉「心の中に分け入って聴いてみて下さい。」自らが変化しなければ世界は変わらないと言っています。また、家族の調和も大切です。私も入院し、手術し、風呂に入れない生活が続きましたが、そんなとき家族のありがたさが身にしみたものです。
一番得意とすることを継続することが職業奉仕でありましょう。倫理的に誠実に生きること。他人を思いやって、役立ちたい・・・それがロータリーの崇高な理念。インド人が手を合わせて言う言葉「ナマステ」は「あなたの中に住む神様に感謝申し上げたい。」という言葉です。ロータリアンの高潔性。命の終わりを迎えるときにその人の価値を決めるのは成功の数ではなく、他人への思いやりである。

◆今後の予定

9月日07（水）18：30
ライラセミナー報告会
9月14日（水）12：30
米山奨学生をお迎えして
9月日21（水）12：30
新世代のための月間
9月25日（日）10：00
身障者体験事業
（職場訪問例会）

◆出席報告

会員数	18名
出席数	13名
出席免除	2名
出席率	83.3%

◆寄付報告

今井善昭 増田ガバナー遠いところご苦労様です。利尻は遠いので体に気を付けて。
小澤慎司 退席
小林寿男 増田ガバナー、補佐本日はありがとうございました。
木暮敏男 増田ガバナー、補佐本日はありがとうございました。
伊藤幸雄 朝の清掃ご苦労様でした。
増田ガバナー 寸志

ニコニコBOX	¥29,000
財団BOX	¥ 0,000
米山奨学会BOX	¥ 1,000
本日寄付小計	¥30,000

■寄付累計■

ニコニコBOX	¥80,000
財団BOX	¥ 1,000
米山奨学会BOX	¥ 2,000

●例会：毎週水曜日 12時30分/ホテル摩周 ●事務局：〒088-3203弟子屈町湯の島2丁目3-22/ホテル摩周内
●TEL015-482-2141 FAX015-482-2142 ●http://rotary.teshikaga.asia/

責任編集 弟子屈RC会報委員会 ●会報委員長 今井善昭 ●委員 竹森英彦